

# 三愛 view

発行所：三船病院相談室  
 創刊日：2003年8月15日  
 〒763-0073  
 香川県丸亀市柞原町366  
 Tel 0877-23-2341  
 Fax 0877-23-2344



## 「電子カルテ「LIVE」の導入談」

副院長 川田 浩

「三月は獅子のようにやって来て、羊のように去っていく(荒々しい気候とともに始まり、穏やかな気候で終わる)」というイギリスの諺があるように、まさに三船病院の2013年3月はその表現のごとく「春の嵐」であった。その獅子(「春の嵐」)の名は、電子カルテ「Live」である。そう、三船病院にも遂に電子カルテがやってきたのだ。その記念すべき運用開始日は、病院の涅槃桜の花が青い空に美しく咲き誇っていた3月11日だった。電子カルテ「Live」を選んだ理由は色々あったのだが、一言で言えば、電子カルテ導入を目的にLiveの機能制限されたオーダーリングシステムを使用していたからである。では何故、Liveのオーダーリングシステム「Live」を選んだのか？それは「Live」が精神科に特化した電子カルテであり、また、当院の医事システムも日本事務器のシステムを使用していたからである。そんなわけでオーダーリングシステム「Live」の機能制限を取り払って、念願の電子カルテ「Live」となったのである。

### 3. 11導入後

職員は大幅な業務変更戸惑い多少混乱したが、日本事務器の職員は導入時の大きな混乱はなく拍子抜けしたという。彼ら数名のヘルプは2週間弱で十分であり、涅槃桜の花が散り去るとともに居なくなった。それは既にオーダーリングシステムを導入しており、更に導入前に各人が操作説明を受けていたからである。結論として電子カルテ導入には、業務変更の準備と職員研修が必須なのである。4月中旬には、詰所のテーブルには当たり前のようにパソコンがあり、分厚いカルテが綺麗に消え、職員はサクサク働いている。まるで何事もなかったようにその風景が当たり前になっていた。

### 電子カルテになり良くなったこと

1. 読めない字がなくなった。また、データの検索閲覧が即座に行えるようになった。
2. 診療情報提供書(紹介状)や診断書作成時などに、データの柔軟な再利用が可能であり、多重書きする必要がなくなった。
3. 他職種の記録が同時に見られるため、情報の共有が簡単にできるようになった。

4. カルテを探したり持ち運ぶ手間がなくなった。また、報告書、伝票の持ち運ぶ手間が減った。
5. テーブルの上のカルテが片付いてすっきりした。
6. メール連絡により、電話連絡を減らせた。

### 電子カルテの欠点

1. 導入・維持コストが高く、金銭的負担が大きい。
2. 機能が多いため、その操作を学習するのに時間を要すること、新人教育に時間がかかる。
3. カルテ記録のある期間振り返って見るときは、電子カルテは紙カルテより閲覧困難である。
4. 絵などが描きにくい。
5. まれではあるが、停電や通信ネットワークの断絶(ケーブルが抜ける等の些細なトラブルを含む)によってシステム全体がダウンすることがある。その際、従来の業務となり、システム復活後に再入力が必要になる。
6. データを短時間かつ大量に盗難されるリスクがある。また、コンピューターウイルスによる感染や不正アクセスによる情報漏洩などを防止するため、セキュリティ対策が必要で、そのコストも発生する。

### 今後の課題

電子カルテの導入で業務が効率化され、それによってもたらされた時間を患者サービスに有効に使うことである。電子カルテの導入は職員の業務の効率化が目的ではなく、あくまでも患者サービスの向上が目的であることを忘れてはならない。

また、現病歴の入力されていない外来カルテが多数ある。今後、それらのデータを電子カルテに移行していく必要がある。

### 終わりに

電子カルテ「Live」の導入で業務は驚くほど急激に変化した。1ヶ月もすると業務はスムーズに行われている。若い職員は早くもシステムを使いこなし、入力もスピーディーで、サクサク仕事をしている。天命を知る世代である著者は電子カルテの多機能な操作を覚えるのはつ

らいものであるが、何とか「Live」を使い、その便利さを実感している。習熟度により電子カルテに対する印象は温度差があるのは否めないが、結論として、一度、電子カルテに移行すれば元の紙カルテに戻せなくなる。それほど、電子カルテは便利で有益であると言える。

つまり、春の嵐はそよ風になり、三月の獅子は優しい羊のように変わっていた。



## 「歯科の近況と今後について」

歯科医師 岩田 修一

歯科では、う蝕や歯周病等への一般的な治療に加え、入院患者様の口腔ケアに力を入れています。入院患者様の中には、病状により自ら口腔を清潔に保つことができない方がおられます。口腔内に汚れ(プラーク)が溜まると、その中で細菌が繁殖し、その汚れや細菌を誤嚥する事によって生じる誤嚥性肺炎の原因となります。また、プラーク中の細菌が原因で起こる歯周病が悪化すると、糖尿病・心臓疾患・骨粗しょう症等も悪化しやすくなる、またそれらが発症する原因のひとつになり得ると言われています。歯が1本も無い方でも、口腔内が乾燥し出血していたり、痰や廃用物が粘膜にこびりつき、歯がある方以上に清掃が必要な患者様もおられます。そのため、う蝕や歯周病予防だけでなく、少しでも全身の状態改善の一助になればと思い、口腔ケアを積極的に行っています。歯科診療室に訪れることが難しい患者様に対しては、歯科医師1名、歯科衛生士2名で各病棟(福寿荘も)に出向き、口腔ケアを行っています。2週間に1回の間隔で行っていますが、口腔の状態が悪い場合にはそれよりも短い間隔で行っていく必要があります。しかし、診療室での通常の診療もあるため、頻回の口腔ケアを行うことが困難な場合もあります。そのような時には、病棟看護師との連携が必要です。病棟スタッフによる簡単な口腔ケアで口腔内環境が改善すれば、専門的口腔ケアの間隔をあけることができま

す。そのためには、口腔ケアの方法を病棟スタッフと共有する必要がありますが、それは今後の課題と考えています。

昨年から精神科急性期治療病棟が始動し、短期入院患者様が増えています。その中には多くのう蝕があり、入院期間中に歯科治療を終了して社会復帰を行いたいと希望される患者様もおられます。治療を終えた健康な歯を得ることは、患者様にとって社会復帰への自信につながるのではないかと思います。歯科治療は治療回数がかかる為、約3ヶ月という時間の中で多数のう蝕の治療や義歯作成を行うには、毎日治療を行う必要が生じる場合もあります。入院患者様には、病棟での予定もありますので各部署と連携を取り、入院生活を円滑に送りながら歯科治療も退院時まで終了するようにしています。

また、外来掲示板に歯科受診に関するポスターを掲示し、外来患者様へのアピールを行っています。外来診察時の待ち時間(診察待ち、薬待ち、会計待ち)に歯科診療が行えることを患者様に説明し、実質的な待ち時間軽減に貢献できればと思っています。

診療室で行う歯科治療だけでなく、積極的に病棟にも出向いていますので、お口に関して疑問などがありましたら、お気軽にお尋ね下さい。

## 三愛会トピックス

### ★三船病院家族会

5/19(日)に三船病院家族会を開催しました。今年はゲストに「三弦小田島流四国」様をお招きしました。迫力のあるステージに参加された皆様は楽しまれていました。恒例のバザーも好評で、雨天にも関わらずたくさんの方のご参加をいただきました。

演芸会終了後は、第24回家族教室も開催しました。「精神科の病気とお薬について」ということで、三船病院の三船義博医師よりお話をいただきました。参加者は18名とたくさんの方の参加があり、有意義な時間となりました。



# 三船病院医師からのメッセージ・・・



「コミュニケーションのツボ～大事なあの人に気持ちを伝えるために～」

三船病院非常勤医師 石原さやか

人間の集中力の持続は、一般に 40～50 分が限度だと言われています。また人間の情報処理は、一般に視覚が 80%、聴覚が 10%、残りが味覚・嗅覚・触覚とも言われています。この 2 つのことを組み合わせて、コミュニケーションについて考えてみましょう。

誰かに何かを伝えようと思った時、どのような要領で行えば良いのでしょうか？

それは、以下の 3 つに集約されるでしょう。

- 1、視覚情報を最大限に用いる。(掲示または表示、メモを使う)
- 2、内容は簡潔に。
- 3、客観的状態の報告→自分なりの解釈→(必要ならば)相談、の順に説明する。

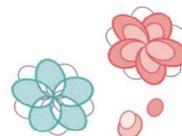
もしも、伝えるべき内容が多くある場合、優先順位をつけなくてはなりません。

- 1、より重要度の高いものは？
- 2、より期限の迫っているものは？
- 3、より解決に複雑な手順を要するものは？

以上の 3 つを参考にして優先順位をつけていくとよいでしょう。人間の理解力・集中力・記憶力には限りがあり、また、問題解決に必要な時間と労力も限られています。ストレスの少ないシンプルな生活を送るための、シンプルなヒントです。

## 三船病院 委員会活動紹介

### 「 接遇管理委員会 」



委員長 藪 康功

接遇管理委員会は、平成 18 年 9 月から年 2 回(5 月、11 月)に委員会を開催しています。患者様及び家族への接遇向上と職員間の意思疎通の改善を図り、病院の基本理念及び基本方針を達成するために活動しています。

活動内容としては、医療職員としての心構えと基本的なマナー、服装・身だしなみ、言葉遣い、窓口対応、受付・接待、電話対応、新規採用等の接遇教育及び研修計画等を審議事項として取り組んでいます。

例えば、基本的なマナーの教育では「エチケットとマナー」について取り上げました。エチケットは相手がいなくても次の人のために行うもので、決まった形があります。

洗面所を使用した後はきれいにしておくといったものがそうです。一方、マナーは相手がいるもので、そこにいる人に合わせて変わる流動的なものです。よってマナーは、形だけで覚えられるものではありません。特に、患者様に対するマナーは、相手を気遣う心が伴った一つのコミュニケーションとして大切です。

接遇教育は、院内教育として年 1 回、平成 18 年から開催しています。平成 25 年度は、新人看護職員研修会の中でも講義しました。今後も、接遇に対しての意識を高めていくよう活動していきます。

#### 《委員会》

- |                        |                     |                      |
|------------------------|---------------------|----------------------|
| ・教育委員会(第 1 水曜日)        | ・診療管理会議(第 1 水曜日)    | ・患者サービス向上委員会(第 2 水曜) |
| ・図書委員会(第 1 水曜日)        | ・衛生委員会(第 2 水曜日)     | ・NST 委員会(第 2 水曜日)    |
| ・個人情報保護委員会(第 1 水曜日)    | ・業務改善委員会(第 2 水曜日)   | ・倫理委員会(年 1 回)        |
| ・情報システム委員会(偶数月第 1 水曜日) | ・診療録管理委員会(第 3 金曜日)  | ・医療ガス安全管理委員会(年 1 回)  |
| ・クリカルパス委員会(第 1 水曜日)    | ・薬事審議委員会(第 2 金曜日)   | ・予算管理委員会(年 1 回)      |
| ・地域生活支援委員会(第 1 水曜日)    | ・院内感染対策委員会(第 3 金曜日) | ・接遇管理委員会(年 2 回)      |
| ・行動制限最小化委員会(第 1 金曜日)   | ・栄養管理委員会(第 2 水曜日)   | ・診療情報提供委員会(随時)       |
| ・人権委員会(第 1 水曜日)        | ・褥瘡予防対策委員会(第 2 水曜日) | ・災害対策委員会(年 1 回)      |

## 【介護老人保健施設 福寿荘】

### 「高齢者虐待の禁止について」

社会福祉士 安藤 由佳

今回は「高齢者虐待の禁止」について福寿荘での取り組みをご紹介します。

高齢者虐待とは・・・

- ・身体的虐待(つねる、無理やり食事を口に入れる、ベッドに縛り付けるなど)
- ・心理的虐待(話しかけられても意図的に無視する、侮辱を込めて子どものように扱う、怒鳴るなど)
- ・性的虐待(キス、性器への接触など)
- ・経済的虐待(日常生活に必要な金銭を渡さない、年金や預貯金を本人の意志・利益に反して使用するなど)
- ・介護放棄(室内にゴミを放置する、髪が伸び放題、脱水や栄養失調の状態にするなど)

このような事があれば、利用者の方は安心して療養生活を送ることができません。このため、当施設では、「高齢者虐待の禁止」について倫理規定に位置づけているほか重要事項説明書へも明記し、施設長が中心となり定期的に研修を行うことで「無知で知らずに虐待していた」ということがないように全職員に周知徹底しています。

利用者の方に安心して日々の生活を過ごしていただくために、今後も職員一人ひとりが利用者の方の些細な変化にも気付けるよう努めていきたいと考えています。

## 【三愛会コミュニティセンター】

### 「短期入所(ショートステイ)事業について」

多機能型事業所花園荘 施設長 山田 智子

短期入所事業とは、障がいを持ちながら居宅で生活している方を対象に、短期間(主に月7日まで)入所を提供し、必要な支援を行うものです。地域生活を安心して続けていくための福祉制度の支援メニューの1つです。花園荘でも、宿泊型生活訓練事業の空床型として短期入所を運営しています。

平成24年度の花園荘短期入所の利用状況は、実利用者9名、実件数50件、延べ日数162日でした。利用目的は、それぞれの方によって異なり、“自分の休養”“家族の休養”“家族の緊急事態”“退院後の生活不安”“家族と離れての自立の練習”など様々でした。比較的定期的に定期利用をされる方と突発的な状況で利用される方との割合は半々といったところです。実利用があった9名の他、“緊急に備えて”との理由で利用手続きのみを行った方も3名おられました。利用中の実際の支援は、居室や食事の提供、日中活動の提供、相談対応などですが、精神障がいを持つ方にとっては家や日頃の生活環境から少し離れて過ごす機会自体が短期入所の意義とも言えるでしょう。

花園荘は、それぞれの方の地域生活の安心、安全や自分なりの自立の一步を応援できるようにご本人やご家族、関係者の方々としっかり連携しながら活動していきたいと思っております。そのことが、人々の暮らしを支える豊かな地域社会へと繋がるよう願っています。

#### 《三船病院からのお知らせ》

##### 【行事予定】

##### ○三船病院夏祭り

今年も8月に開催予定です。

場所：三船病院運動場

内容：バザー、花火、

#### 《編集後記》

梅雨の季節を迎えましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

さて、三船病院では今年も夏祭りを開催します。さまざまな出店が並び、豪華なゲスト出演や盆踊り等を予定しております。また、夏祭り恒例の花火もございまして、是非お越し下さい。

(三船病院相談室PSW)